

もりただより

vol.24

発行責任者
森田 卓司
岡山市北区建部町
大田 4750-20
TEL:086-722-9900
FAX:086-722-9911
TEL:086-722-2237
(FAX 兼用)

発行年月日 '18.2.1

未来へ躍動する

桃太郎のまち岡山



ご挨拶

昨年を振り返りますと、岡山市長選挙・衆議院の解散による総選挙等、岡山市にとっても、日本にとっても非常に大切な選挙が10月に連続で執行されました。結果は、マスコミ等の報道のとおりですが、投票率の低さが気になるところです。岡山市民の皆様方にとって特に重要な選挙であるはずの市長選挙が、28%代の投票率であったことは大変残念であり、投票率を上げるために、更なる対策を考えなくてはなりません。

さて、岡山市議会では各会派の申し合わせで、議員の任期である4年間の半分の2年間で、議長をはじめとする、常任・特別委員会の改選等を行っておりますが、これらを決定する5月臨時市議会が昨年5月に開催されました。当議会で、私ごとになりますが、総務委員会委員長に選出されました。身の引き締まる思いであり、6月・8月・11月の定例岡山市議会で、委員会付託議案等の審議を取り仕切り議会最終日に委員長報告を行ったところです。

岡山市政においては「岡山市第六次総合計画長期構想」の実現に向けて、平成28年度から5年間の具体的な計画を示した「前期中期計画」を、平成29年2月定例岡山市議会で議決いたしました。現在、岡山市の中心市街地では、路面電車の駅前乗り入れ・新市民会館・本庁舎の建替え等多くの課題を抱えています。そして私にとって最重要課題である、合併地域を含む周辺地域の振興も正念場を迎えています。冒頭で述べた、岡山市長選挙で、大森市長が低

投票率ではありましたが1期目の得票数を大きく上回り再選しました。

そのような中、11月定例岡山市議会の市長の所信表明の冒頭で、

「合併特例債を活用して積み上げた、35億円を超える地域振興基金を活用して新たな取組みを始める時であり、平成30年度からの10年間を目標に、地域住民はもとより、地域内外のNPO法人など多様な主体が中心となり、持続可能な地域づくりに向けた取組みを進められる仕組みづくりを力を入れたい」と表明されています。

このことは、市長選挙で多くの地域の現状を見たこと、市民の皆様方の意見を聞いたことが大きな要因であるとともに、私も定例市議会の個人質問等で様々なことを指摘したことも、周辺地域の振興に対して市長が目に見える事業を展開することの表明に繋がったと感じています。

いずれにしても、本年も多くの市民の皆様方と対話をして、そのご意見やご要望を市政に反映させ、夢がある岡山市・住み続けたい岡山市の実現を目指して頑張ります。

今後、皆様方の変わらぬご支援、ご指導をお願いすると同時に皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



平成29年1月臨時岡山市議会1月13日に開催されました。
平成29年2月定例岡山市議会が2月21日から3月17日までの25日間の会期で開催されました。
平成29年5月臨時岡山市議会が5月17日から会期を一日延長して5月19日まで開催されました。
平成29年6月定例岡山市議会が6月8日から6月26日までの19日間の会期で開催されました。
平成29年8月定例岡山市議会が8月30日から9月15日までの17日間の日程で開催されました。
平成29年11月定例岡山市議会が11月30日から12月21日までの22日間の日程で開催されました。



「夏まつりinみつ2017」
昨年も多くの地域で花火大会
が開催されました。

岡山市民の日と桃太郎の日

Q: 森田 卓司

平成24年3月22日に、6月1日を「岡山市民の日」と制定し宣言をした。6回目を迎えた本年は、6月1日岡山市民の日推進協議会の皆様方を中心となって関連行事を含め色々と企画がされてきた。6月1日は岡山市が主体となって岡山市民が最も一体感を感じる日にすべきではないか。

A: 市民協働局長

6月1日に焦点を当てた各種イベントや市有施設等の開放等庁内各部署に働きかけ市の関連行事をふやすなどして、盛り上げるよう考える。

Q: 森田 卓司

10月7日の「桃太郎の日」は本年だけの設定か。

A: 大森市長

秋の桃太郎祭りの初日を「桃太郎の日」と設定し、動画や桃太郎大通りでのイベント等事業の身を一齐にお披露目していく予定であり、来年度以降も秋の桃太郎祭りの初日を「桃太郎の日」として実施できればと考えている。

※平成29年6月定例岡山市議会質問

平成29年2月定例岡山市議会個人質問項目

(二問一答方式)

1. 周辺地域と中心市街地について

(1) 福渡第二保育園について

(2) 町内会長等へのアンケート調査結果について

(3) 周辺地域の道路整備と用地買収について

2. 平成29年度予算(案)より

(1) 観光看板・案内看板について

(2) ごみ処理広域化対策事業について

(3) 学力向上推進プロジェクト事業

3. 障害者センターについて

平成29年6月定例岡山市議会質問項目

(二問一答方式)

1. 岡山市の一体感と地域の特性について

(1) 岡山市民の日について

(2) 桃太郎の日について

(3) 御津有線放送施設について

2. 平成29年度旭川ダム管理連絡会議より

平成29年8月定例岡山市議会質問項目

(二問一答方式)

1. 周辺地域の活性化について

(1) 人口減対策について

(2) 浜松市の取り組みから学ぶべきでは

2. コミュニティ活動推進備品修繕等助成事業について

平成29年11月定例岡山市議会個人質問項目

(二問一答方式)

1. 市長の政治姿勢について

(1) 周辺地域の活性化について

(2) 職員との対話について

2. 市有財産の有効活用について

(旧建部町温泉会館)

3. 小規模校におけるICTを活用した学校づくりについて

インターネットで検索クリック!!

森田たくし

検索

小規模校でのICTを活用した学校づくり

Q: 森田 卓司

小規模校におけるICTを活用した学校づくり事業が本年度から行われている。現段階での対象校の現状と成果そして課題を問う。

他県でも同様の事業を行っているが、先進的な事業であり、今後の取り組み方により多くの成果を上げることができると思うが如何か。

A: 教育長

対象校は8校で、2校ずつ4つのペアをつくり、運動会や学習発表会などの様子や授業で調べたことについて紹介し合っている。交流を重ねることにより子どもたちの親交も深まり、もっと一緒に勉強したいという声も聞こえてくる。授業前の打ち合わせ、機器の設定に時間を要する等課題も多くあり、当面教育委員会の支援が必要と考えている。現在のところペアの学校で実施しておりますが、そのほかの学校と交流したり、市内だけでなく国内外で活躍する方々とならぬだりすることも今後可能であると考えている。

Q: 森田 卓司

子どもたちはどのような感じであるのか、又、現場の先生に負担になつては如何にものならないと思う。

今は8校4ペアでやられているが組み合わせを変えたり、他校ともすることも重要ではないか。

A: 教育長

ペアだけではなくてもっともつと可能性は広がっていくと思いますので、ジャイカの方、また世界には90校の日本人学校もある。スカイプを通して交流できればいいとも考えますし、それから例えば学校同士の交流だけではなくて、国内外で活躍されている方と子どもたちが話ができるということも進めていきたいなということも

あわせて思っております。

Q: 森田 卓司

福渡小学校に視察に行かれたと新聞等で報道されていましたが、そのときの市長の感想をお聞かせ下さい。

A: 大森市長

私は、小学校は鹿田小学校、中学校は桑田中学校という両方ともマンモス校なんです。だから、愚者は経験に学ぶというところが言われているように、私、本当にああいう小規模校に行つたのは初めてでありました。1人たしか休んでおられて、6人のところが5人だったですかね。となると、やはり竹枝小学校は複式学級だったですね。という面ではコミュニケーションスキルという面では、やはり少し改善していかなければならない状態になるんじゃないかなという感じはいたしました。より多くの人と話して、いろんな性格の人がいるんだということに自覚してもらおうということは非常に重要だと思ひ、そのICTの授業を参観させていただいたわけでありました。

先ほど教育長とは同じ学校で見たわけじゃないんですけれども、私も同じで、そういう面で触れ合っていくということになることは間違いなから、両校がね、そういう面ではコミュニケーション能力が高まっていける可能性は高いと思います。それは非常にいいことなんです、しかしながらまだ最初ということもあってお互い恐る恐るやっている。授業というのがまだ余りそこまではいってないのかな。あれをどんどん進めていってお互いが議論していくというように持っていくか、このICTも少し意味がないんじゃないかな。そういう面では先生方のスキルも上げていかなきゃいかん。さまざままだ勉強することは多いんじゃないかなと思っております。そういう面ではこれからも教育委員会に対してもそういうスキルを高めるように指示してまいりたいと思います。

※同事業の対象校

岡山市立馬屋上・大宮・小串・角山・竹枝・朝日・五城・福渡小学校

※平成29年11月定例岡山市議会質問

障害者センターの移転の進捗状況は

Q: 森田 卓司

未利用地の調査結果資料によると、福祉文化会館、市民文化ホール用地は売却に向けてアイデアを募集したが、方針が決定していない。将来的には処分をしないで残さない建物であり、用地である。

福祉文化会館には障害者センターが併設されている。岡山市身体障害者福祉協会等の団体から移転先を検討するように要望が出されているが、現状はどうか。

A: 保健福祉局長

障害者センターの移転先については、利用される方々への配慮が必要と認識しており、今後とも岡山市障害者団体連合会の皆様と誠意を持って話し合いをする。

Q: 森田 卓司

他人事のような答弁で、今さらですが、障害者センターは岡山市が責任を持って移転場所を探すのかどうか。

A: 保健福祉局長

移転先については今後とも話し合いをして、移転先を考えていく。責任を持って、誠意を持って話し合いをする。

Q: 森田 卓司

いつまでも先送りすることはよくない。しっかりとした対応をお願いしたいがどうか。

A: 保健福祉局長

具体的に場所の選定とかはまだできてない。引き続きよく話し合いをして、適切な場所、適切な施設というものを考えていく。 ※平成29年2月定例岡山市議会質問

みつ児童クラブ

本年4月より開所予定の御津小学校での児童保育の施設整備が急ピッチで進んでいます。支援員の募集も行なっています。



旧建部町温泉会館

平成29年度、未利用市有地の一般競争入札での売却で、旧建部町温泉会館が県内の法人に落札されました。

景観もよいことから、地域の皆様に喜んでいただける活用を望んでいます。



2017みつ健康マラソン大会

約1,700名の参加者で盛大に開催されました。私は、1



大森岡山市長

森田卓司

安全・安心ネットワークの活動について

Q: 森田 卓司

安全・安心ネットワーク事業は、うまく機能しているところばかりではないと

A: 市民協働局長

安全・安心ネットワークの活動につきましては、それぞれの地域においてそれぞれ

※平成29年11月定例岡山市議会質問

岡山市地域おこし協力隊

岡山市に初めて地域おこし協力隊が導入されて2年が経過しようとしています。



平成28年6月の着任以来、どこの地域に訪問しても温かく受入れてもらい、ねぎらいの言葉

岡山市地域おこし協力隊 江田 香代

岡山の生活も2年が過ぎました。家族共々地域の方に恵まれ、環境にも慣れてきました。

岡山市地域おこし協力隊 宮嶋 泰明

この約2年間で、多くの「初めて体験」ができたことは感謝です。特に農作業や加工品製造

岡山市地域おこし協力隊 高橋 律子

- 1. 2年間の活動で思うこと
初めての草刈りや畑仕事、「建部祭り」、建部町和田南の「山ゆりの会」のおばあちゃん達

この2年間で「農に関わりたい」と思うようになりまし。僕が今までで感じた建部町って

岡山市地域おこし協力隊 頼本 徹

旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



宇甘西ホテルまつり

◎森田卓司の感想

御津「宇甘西ホテルまつり」が開催され、多くの皆様方の参加で開催されました。

◎大森市長の感想

ホテルまつりに行かせて頂いた。賑わいを感じると共に、地域のリーダーの方

※平成29年6月定例 岡山市議会質問前の話



活力のある地域づくりを目指して!!

森田へのご意見・ご要望がありましたら...

TEL:(086) 722-2237・722-9900 FAX:(086) 722-9911

携帯電話: 090-1337-2249

HP http://www.ta-morita.com/ E-mail: t-morita@po12.oninet.ne.jp

活動日誌 http://blog.livedoor.jp/takushi_morita/



Table with 5 columns: Location, Male, Female, Total, Previous Year Ratio. Rows include Otsu Branch, Tsubota Branch, North District Total, and Okayama City Total.

平成29年12月末日現在